

総務文教常任委員会審査概要報告書

委員長 筏井 哲治

- I 開催年月日 令和5年2月8日(水)
- II 会議時間 午後1時00分～午後1時20分
- III 出席委員等 [出席委員] ◎筏井 哲治 ○石須 大雄 山上 尊士
熊木 義城 酒井 善広 横田 誠二
藪中 一夫 水口 清志 大井 正樹
(◎…委員長 ○…副委員長)
- [議長] 坂林 永喜
- [副議長] ※酒井 善広副議長は委員として出席
- [説明員] 別紙名簿のとおり(木村秘書課長が公務のため欠席)
- [委員外議員] なし
- [事務局職員] 西本 幸夫 高嶋 史恵 堀田 寛之
- [傍聴者] なし

IV 審査の概要

1 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

[総務部]

- 臨時窓口の開設について

〈 委員から質疑等はなかった。 〉

[教育委員会]

- 令和5年高岡市二十歳の集いの開催結果について

〈 委員から次の質疑があった。 〉

(以下、質疑・質問内容は ○、答弁内容は △ で表示)

【二十歳の集いの実行委員会について】

- 実行委員会の詳細及び開催状況は。
- △ 各中学校の卒業生の中から、男女1名ずつに実行委員をお願いし、秋に実行委員会を立ち上げている。実行委員の主な仕事内容は、式典時の司会や、式典後の余興の実施である。
- 式典後にどのような余興を行っているのか。
- △ かつての担任の先生である恩師を招待して、花束贈呈を行うケースが最も多い。また、当時の写真を集めて、スライドショーを行うケースや、ビンゴ大会を行うケースもある。
- 特徴的なイベントを行った学校はあったか。
- △ 余興の時間の使い方については、ひな形を示して、その中から選んでもらう形式となっているため、オリジナルなものが出てこない状況である。今回に関しては、多くの学校が恩師への花束贈呈を行ったほか、スライドショーを行った学校が2校、ビンゴ大会を行った学校が1校であった。

2 その他

〈 委員から次の質疑等があった。 〉

【小・中学校の卒業式のマスク着用について】

- 卒業式の際のマスクの着用についての見解は。
- △ 卒業式のマスクの着用等に対する対応については、国や県の動向、方針を見極めながら判断していきたい。方針が決まった際には、速やかに校長会などを通じて、対応を示し、児童生徒にとって心に残る式となるようにしたい。
- 早めに結論を出すことで現場の混乱がないようにしてほしい。(要望)

【部活動の地域移行について】

- 令和4年12月の中体連の会議で、地域スポーツクラブも、中体連の大会に参加が認められたという話があったと思うが、それを受けた上での、本市の対応状況は。
- △ 令和5年度の大会参加については、中体連、各競技団体、校長会等と現在すり合わせしているところである。地域部活動移行推進委員会の協議も経たうえて、子供たちにとって、より良い大会参加の機会の確保に努めたい。

【城端・氷見線のLRT化検討委員会について】

- 検討会で様々なパターンが示されたが、本市の受け止めは。
- △ 様々なパターンについて課題が整理されていた。示された内容に加え、想定されるメリット、デメリットなども含めて総合的に検討していきたい。

〈 当局から、次のとおり報告・説明があった。 〉

[未来政策部]

。 移動実態の把握に関する市民アンケートの結果（速報値）について

〈 委員から質疑等はなかった。 〉

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

総務文教常任委員会 当局説明員（25名）

未来政策部長 未来政策部政策監	鶴谷 俊幸	会計管理者 会計課長	柳原 隆
未来政策部次長 未来課長	日名田 尚明		
企画課長	新田 裕子	教育長	近藤 智久
情報政策課長	布橋 みちる	教育次長	杉森 芳昭
総合交通課長	表野 勝之	教育次長 学校教育課長・教育改革推進室長	岩田 正弘
秘書課長	木村 文徳	教育総務課長	津幡 佳成
秘書課 広報広聴室長	橘 智香子	生涯学習・スポーツ課長	上田 浩樹
		文化財保護活用課長	池守 凡子
総務部長 選挙管理委員会事務局長	梅崎 幸弘		
総務部次長	柴野 泰彦	監査委員事務局長	崎 安宏
総務部次長 財政課長	村上 彰		
総務課長	長谷川 聡		
人事課長	新保 貴之		
危機管理課長	橘 篤志		
管財契約課長	澤田 剛章		
市民税課長	加藤 康代		
資産税課長	山本 明宏		
納税課長	上口 裕之		